



# 曽谷の風

学校教育目標『ゆめ あすから』チャレンジする子どもたち

東国分爽風学園  
市川市立曽谷小学校  
校長 田部井 伸郎



→爽風学園ブログはこちら

→「爽風だより」はこちら

→学校ホームページはこちら

曽谷っ子の合言葉 「元気・本気・勇気」～3つのキを育てよう～



## 新年度スタート！

令和7年度が始まりました。新年度、学級数は昨年度と変わらず、各学年2学級にさわやか学級（特別支援学級）で全13学級です。児童数は2年生は52名、3年生は51名、4年生は52名、5年生は61名、6年生は66名で全校児童数343名です。昨年度末が333名でしたので、児童数は10人増で新年度を迎えることになります。

私は曽谷小学校に着任2年目となります、校長の田部井です。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

さて、曽谷小学校は「曽谷」の地名のとおり谷地です。夜から朝にかけて、百合台の丘、国府台の丘から、曽谷の地に向けて、爽やかな風が吹いていることでしょう。奇しくも曽谷小学校は「東国分爽風学園」です。

朝、桜の香りのする爽やかな風に吹かれながら、つくづく、いい学園名をつけたものだなぁと感じています。それにあやかり、学校だよりの名前を「曽谷の風」としています。

曽谷小学校の子どもたちを、この爽やかな風の吹く地で、風を受けるだけでなく、いずれ世界に向けて「風を起こす」ことができる人に成長できるよう、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力を得ながら、教職員一同、全力で取り組んでまいります。どうぞ、本校の教育にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

## 学校教育目標

『ゆめ あすから』  
チャレンジする子どもたち  
～みんなではぐくむ曽谷っ子～



- ・ゆめに向かって努力しよう
- ・あいさつに心をこめよう
- ・すすんで学習しよう
- ・からだをしょうぶにしよう

学校教育目標は、昨年度と同様「『ゆめ あすから』チャレンジする子どもたち～みんなではぐくむ曽谷っ子～」としました。

「ゆめあすから」は、「夢を持ち、明日に向かって、今を努力する」という意味であり、一日一日の努力の積み重ねが大きな力になり、自分の夢に近づきます。

また、「チャレンジする子どもたち」とあるように、失敗を恐れず、自らの可能性を発揮しながら、やってみたいこと、やったことのない初めてのことにも積極的に挑戦できるよう、活躍の場をこれからも作っていきたいと思います。

## 曾谷っ子の合言葉

「元気・本気・勇気 ～3つのキを育てよう～」



昨年度、学校教育目標を具現化するための「合言葉」を新しく作りました。今年度も継続します。

「元気・本気・勇気 ～3つのキを育てよう～」です。夢や希望に向かっていくために、子どもたち自身がどうしていくべきか、子どもたちが自分で唱えることができるよう、覚えやすいように設定しました。昨日の始業式でも2～6年生には紹介しました。

これは、「知・徳・体」にも合致します。元気は体、本気は知、勇気は徳となります。意味については、少しずつ朝会などでも話をしていきます。

イメージ図は右上の通りです。東国分爽風学園という土壌（曾谷小学校・教職員・保護者・地域住民・曾谷の地域・稲越小学校・東国分中学校 など）から、まっすぐ大きく伸びる樹木。また、曾谷の「曾」の字には、「かさなる、ますます伸びる」という意味があるようです。ますます伸びるというのが、このイメージ図にも重なります。

校内の各所に掲示し、合言葉とともに、子どもたちが成長していけるよう願っております。

## 令和7年度 教職員構成



校長：田部井伸郎（たべいのぶお） 教頭：畑野 和也（はたのかずや） 教務主任：			
担任 ◎は主任		1 組	2 組
	第 1 学 年		
	第 2 学 年		
	第 3 学 年		
	第 4 学 年		
	第 5 学 年		
	第 6 学 年		
	さわやか学級		
	通級指導教室		

○養護教諭：

○栄養教諭：

○音楽専科：

○少人数指導：

○学校司書：

○外国語専科（高学年）：

○外国語指導員（中学年）：

○みらいサポーター：

○みらいサポーター：

○みらいサポーター：

○ICT 支援員：

○県事務：

○市事務：

○用務員リーダー：

○学校用務員：

○スクールカウンセラー：

○スクールサポートスタッフ：

○まなびくらぶ：

○ゆとろぎ相談員：

○妊娠補助教員：

○外国語指導助手：

○教職たまご：